



今年度は附属小の  
「創立150周年」です。  
ワクワクでいっぱい年にしていきます！

令和6年度 附属小学校だより

# スマイル<sup>4</sup>ふぞく



第1号 令和6年4月16日(火) 校長 古野 祐一

## 今年度の発信者は、この4人です！

- ・教頭3年目。早期発見・誠実傾聴・迅速対応が信条の「橋田教頭」
- ・職員室2年目。現場に即した強みを引き出す人材育成に燃える「松尾主幹」
- ・職員室1年目。足取り軽く職員・児童の相談に寄り添う「野口教務主任」
- ・スマイル附属4年目。より良い「変化」を目指す校長の古野でございます。

附属小学校創立150周年という節目の年です。附属の宝「北斗スマイル」を生み出す日常や考え方を、このメンバーで様々な紹介していきます。



校長：古野祐一



教頭：橋田晶拓



主幹：松尾勇哉



教務：野口拓也

## がっそう 「楽創6年」が頼もしい！

学校や下級生みんなのために楽しさを創ろうと動く6年生の姿が、北斗の学び舎に活気をもたらしています。「自分たちの附属小は自分たちで創る」というリーダー6年生の誇りが、今年もしっかりと継承されています。

6年生が、早速見せてくれた頼りになる三つの姿を紹介します。

- ① 運動会のテーマ決めにリードする姿。
- ② 1年生の給食準備や片付けを手伝い、お手本を見せる姿。
- ③ 附属と地域を清める、伝統の朝掃除に熱心に取り組む姿。

令和6年度も、学年目標「楽創」のリーダー6年生と共に、北斗の学校を盛り上げていきます。

## 学校評価の結果を活かし「変化」します！

昨年度末に実施しました学校評価に御協力いただき、有り難うございました。その集計結果と考察を裏面に掲載しておりますので御覧ください。学校評価の結果から今年度は、以下の重点項目を掲げ取り組んでまいります。

- ・「主体的な元気作り」に取り組む元気な子
- ・「自律した学び」が身に付くかしこい子
- ・「人を大切にできるやさしい子」

北斗の子が更に輝き飛躍する年になるよう、職員一丸となってより良い「変化」が生まれる関わりを大切にしていきます！



① 運動会テーマが並ぶ板書！



② 給食のお手本を見せる6年生。

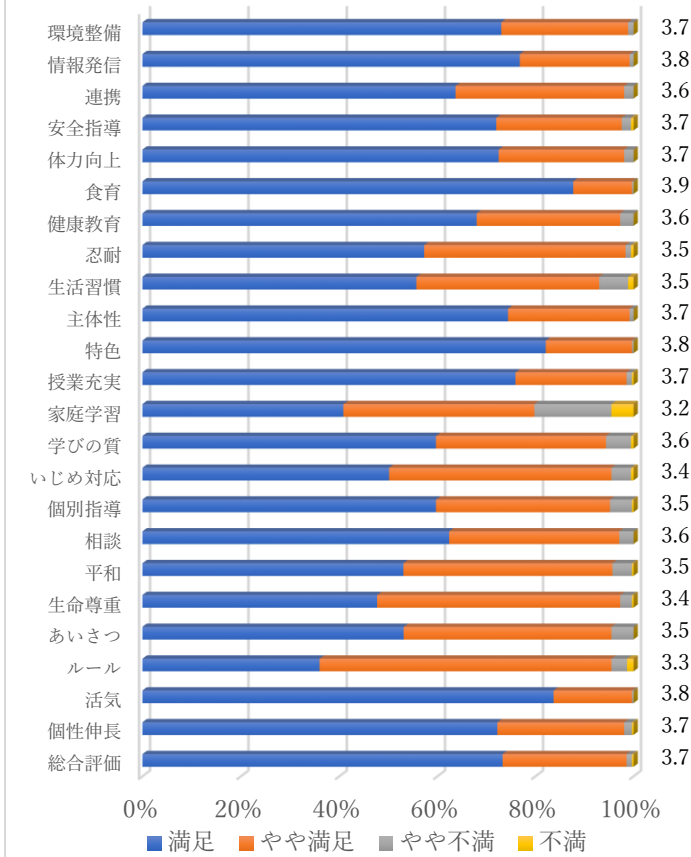


③ 黙々と熱心に取り組む朝掃除。

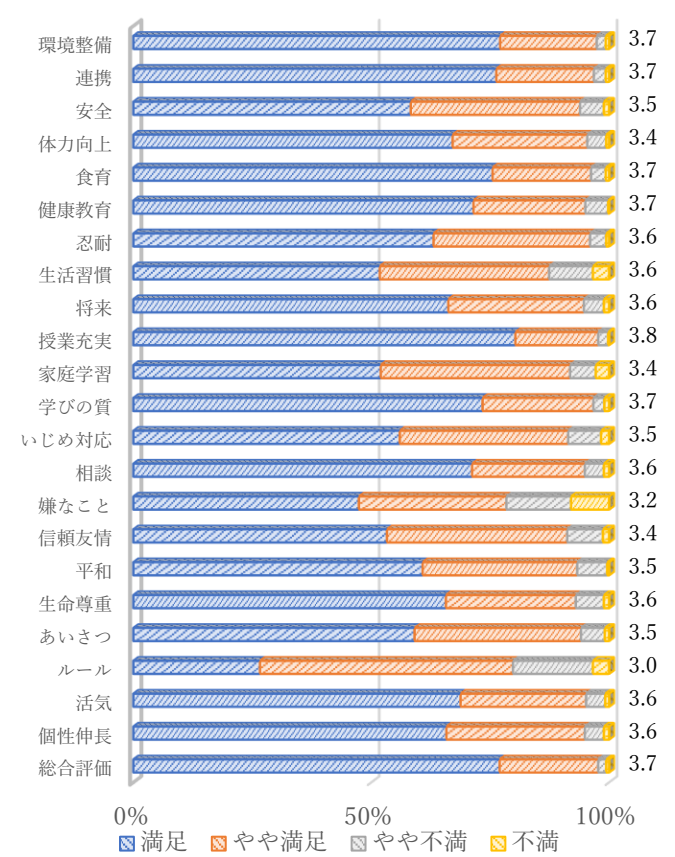
※裏面の学校評価を御覧ください。

2月に保護者・児童を対象とした学校評価（アンケート調査）を実施いたしました。調査への御協力、ありがとうございました。附属小では、経年変化を基に、対策の手掛かりを得ることから、昨年度と同様に4段階評価中、3.3ポイント以上を達成レベルとしています。

### 学校評価（保護者結果）



### 学校評価（児童結果）



#### 【保護者の学校評価について】

3.6ポイント以上の高い評価をいただいた項目は、15項目あります。  
 「環境整備」「情報発信」「連携」「安全指導」「体力向上」「食育」「健康教育」「主体性」「特色」「授業充実」「学びの質」「相談」「活気」「個性伸長」「総合評価」です。  
 昨年度との比較で評価が上がった項目は、「あいさつ」です。  
 下がった項目は、「環境整備」「体力向上」「健康教育」「忍耐」「授業充実」「学びの質」「いじめ対応」「個別指導」「相談」「生命尊重」「活気」「個性伸長」「総合評価」の13項目ですが、それぞれ高い水準を示しており、3.3ポイントを下回るものはありません。3.3ポイントを下回っている「家庭学習」につきましても、引き続きの改善が必要であると言えます。「主体性」「特色」「学びの質」等の学習に関わる項目がいずれも高い数値を示していることから、家庭学習につながる更なる工夫を検討してまいります。  
 また、「ルール」の徹底や「いじめ対応」「生命尊重」につきましても、引き続き意識向上・行動変容のための取組を強化したいと考えております。

#### 【児童の学校評価について】

3.6ポイント以上の高い評価をいただいた項目は、14項目あります。  
 「環境整備」「連携」「食育」「健康教育」「体力向上」「忍耐」「将来」「授業充実」「学びの質」「相談」「生命尊重」「活気」「個性伸長」「総合評価」です。  
 昨年度との比較で評価が上がった項目は、「安全」「食育」「授業充実」「学びの質」「いじめ対応」「生命尊重」「あいさつ」の7項目です。  
 下がった項目は、「体力向上」「平和」「ルール」の3項目です。  
 近年の動向に先駆け、授業改善に力を入れていることが「授業充実」や「学びの質」の向上につながったと考えられます。  
 全体を見ると、「嫌なこと（をされない）」「ルール」が達成レベルに届いていない状況です。その一方で、「いじめ対応」は一昨年より0.2~0.3ポイントずつ上がり続けています。今後も、職員間での連携を密にし、子どもたち一人一人の表情や声を複数で見て、聴いて、人間関係についての対応や指導を徹底するとともに、更なる工夫改善を図ってまいります。  
 「ルール」については保護者・児童の結果を受け、更なる向上を目指していきます。「節度ある暮らしが幸せを創る」という考えが浸透し、より安心・安全な学校生活となるよう努めてまいります。